



JPRNのNPOスタディツアー
2010 SPRING

カリフォルニア多文化教育スタディツアー

多様性が生きる社会に向けて



民族教育の保障や多文化共生を目指した取り組みが新たな注目を集めています。アメリカでは、連邦政府による「No Child Left Behind」によって経営難や廃校などの様々な問題を新たに生み出す一方、教育現場では、このような挑戦を乗り越える為の取り組みが様々な形で展開されています。サンフランシスコ周辺地域では多様なマイノリティが共存し、多文化教育にもいち早く取り組んできました。そこでの様々な実践や取り組みを視察して、日本社会を多様なマイノリティが生き生きと活躍できる社会へと変革するために、真に多文化教育を実現していく上での方途を考えます。

教育現場の挑戦と課題から学ぶ

NPOの学校との連携の実践例、ユニークな小規模学校の見学、アフロセントリック教育、マイノリティ生徒のためのプログラム等を中心に、個人の多様性を尊重する教育現場を訪れて、多文化教育の様々な実践的な取り組みを視察します。



最近のトレンド

大規模な高校では、その学校の中に独自のプログラムで運営される小規模な学校がいくつも設立されるスモールスクールの動きが広がっています。その他、最近では、保護者、地域住民、教師が、州の補助金を得て独自の学校を設立する動きが注目されています。また、財政難の中でNPOと連携しながら多文化教育を実現している例は、一つの方向を示唆しているかもしれません。

3月21日
～**3月27日** (現地6泊)

現地日本人
コーディネーター付

アメリカ・サンフランシスコ湾岸地域
(西海岸ベイエリア)

参加費用 18万5000円(宿泊付き)

最少催行人数 10名

申込締切 2010年2月1日(月)

研修モデルスケジュール(予定) ※現地集合型プログラム

3月21日(日)	各自でサンフランシスコまで移動後ホテルチェックイン
3月22日(月)	午前 オリエンテーション、セミナー「アメリカ多文化教育の挑戦と課題」 午後 視察① 生涯教育/成人学校の取り組み
3月23日(火)	午前 視察② バイリンガル教育の取り組み 午後 視察③ チャータースクール/小規模学校の取り組み
3月24日(水)	午前 視察④ アフロセントリック教育の取り組み 午後 視察⑤ NPOと学校の取り組み(多文化と人権)
3月25日(木)	午前 視察⑥ NPOと学校の取り組み(多文化と若者メディア) 午後 視察⑦ キャラクター教育の取り組み、交流会
3月26日(金)	終日 自由行動
3月27日(土)	午前 各自でホテルをチェックアウト

※上記費用は1室2名の料金です。1人部屋をご希望の方、お一人参加の方でも人数の関係で相部屋をご案内できない場合は、追加料金が必要となります。
※オンライン申込または参加希望用紙(www.jprn.orgよりダウンロード)をinfo@jprn.orgまでお送りください。

※現地集合・現地解散の研修のため、航空券は参加者ご自身で手配いただきます。
※参加費用には宿泊費、研修参加費、現地通訳・エスコート費用、交流会の夕食が含まれます。その他の、食費、現地交通費、航空運賃、個人経費などは含まれていません。
※上記のスケジュールは現段階の予定であり、日程や訪問先が変更になる場合があります。最終的なスケジュールは実施1週間前までにお送りします。

お申し込み・
お問い合わせは
右記まで



日本太平洋資料ネットワーク(JPRN)

Tel: [アメリカ本部] 1+510-891-9045 [日本窓口 山本] 044-511-8117 E-mail: info@jprn.org

詳しくはコチラから! <http://www.jprn.org>